

## 第11期総会と交流会を開催

5月30日（水）13：30～14：30 奈良市中部公民館にて、会員53人中33人（内、委任状9人）が出席し、総会が開催されました。

幹事の大川健さんが議長に選出され、「平成29年度活動報告、決算報告、平成30年度活動計画案、予算案」の提案は原案通り、すべて可決承認されました。

これまで、4つのプロジェクトで10年活動してきましたが、最近はそれぞれのプロジェクトでの参加者が4、5人となっている現状でした。今年度から2つのプロジェクト（環境学習プロジェクト、省エネ・3R・交通プロジェクト）に再編成して進めていく提案が出されました。NEWが主催する事業（プロモート型）と、他団体との連携する事業（コンソーシアム型）として予算を作ったという説明がありました。

「参加者が多い方が様々な意見が出ていろいろな活動ができると思う。まずは見直した2プロジェクトの体制でやってみてはどうか。」という意見が出されました。まだ活動内容が固まっているわけではないので、コンソーシアム型事業でやってみたいことがあれば、是非提案していただきたいとの呼びかけもありました。

その後、同じ会場で2つのグループに分かれ、様々な意見を出し合いながら、交流しました。



総会の様子

## ごあいさつ

総会が終わり、新しい年度がスタートしました。

2008年10月26日に設立し、設立から9年半を経過しました。熱い思いを持った市民・企業・行政（奈良市）が力を合わせてできた県内で2番目の地球温暖化対策地域協議会です。その当時の役員はほぼ入れ替わりました。参加される会員が限られてきている中で、まずは体制を見直しました。

日本の私たち市民でも温暖化の影響を感じる現象が多くなり、地球温暖化対策も緊急性を帯びるようになってきたと感じています。

今年度は、民間企業が自転車のシェアリング事業を奈良駅周辺で展開されるなど動き出しています。

温暖化対策には、市民や企業の一人一人のお力が頼りです。より多くの方のご参加を得て踏み出していきたいと思えます。

皆様には、ご近所や周りの方をお誘いいただき、一緒に活動していくような取り組みが必要だと思っています。お知恵をお借りしたいと思います。

どうぞ、よろしく願いいたします。

会長 清水順子